

親育ち支援地域別交流会 (中部1グループ)

令和3年8月4日(水)

香美市中央公民館

**テーマ Withコロナの今 園が居心地のいい場所になるために
～子どもの育ちを共有し共感できる関係づくり～**

日々の保育を見直し、一人一人の子どもを見つめていくことで、園が居心地のいい場所になっていくのだと思う。

交流会の内容

- アイスブレイク「自己紹介」
- 事例検討会
一つの事例について、5グループに分かれて協議を行いました。
- 共有
各グループで話し合った内容を見て回り情報共有をしました。
- 情報交流
コロナ禍でも、保護者と保護者、保護者と園がつながる各園の取組について情報を出し合いました。

当日は23人の参加がありました。

☆アイスブレイク☆

4つの質問に対する自分のこたえについてグループで交流しました。アイスブレイクで会場の雰囲気が和みました。



所属 名前	お昼 ご飯
密かな 楽しみ	今の 気持ち

☆事例検討☆

対象児の課題から、どのような支援が必要か具体的な支援方法を出し合いました。



子どもの思いを言語化して伝える、集団の力も借りるなど、多様な支援方法が出された。対象の子ども、家庭にあった支援方法を探っていきたい。

日々の子どもの様子や成長している姿を丁寧に見ていき、その姿を保護者に伝えることによって、これからもつながりを大切にしていきたい。

ベテランや経験の少ない保育者それぞれの意見が聞けた。子どもにだけでなく、保護者にも寄り添っていくことの大切さを改めて感じることができた。

